

自治体名：兵庫県

平成 30 年度活用メニュー及び新規提案

(活用メニュー)

- ・ 農家レストラン設置に係る特例

(新規提案)

- ・ なし
(航空機部品等の輸出に係る手続きの緩和(H29)について事業者等と調整中)

平成 30 年度 活用メニュー数：1 件、認定事業数：2 件

平成 29 年度 活用メニュー数：2 件、認定事業数：3 件

自己評価

【評価できる点】

- ・ 農家レストラン設置に係る特例を全国最多となる 4 件で活用。
3 件は既に開業(H31.1 月、2 月、R 元. 5 月)し、今年始めに開業した 2 件では、利用者・売上額が目標を上回るなど順調に立ち上がっている。
- ・ 農家レストランの開業をきっかけに問合せが増加しており、県下での横展開が期待される。

【課題】

- ・ 平成 30 年度は活用メニューが農家レストランのみとなっている。
- ・ 活用メニュー数を増やせていない。
- ・ 新規提案ができていない。

今後の取組方針（活用したいメニューや注力したい分野、検討中の新規提案 等）

1 新たな活用メニューの検討状況

[遠隔服薬指導]

養父市での事業実施を受け、県下の他地域（丹波篠山市、淡路市）においていくつかの事業者が事業実施の検討を進めている。医師会や薬剤師会等との調整など懸案事項があるが、実現に向けた支援を引き続き行う。

2 検討中の新規提案

[農用区域内への簡易宿泊施設設置の容認]

農業者が生産する農畜産物の収穫等を行う農業体験や、それらの農畜産物を材料とする食事等を利用者に提供する簡易宿泊施設について、農用区域内で設置が可能となるよう、農振法等の規制緩和に関する提案を検討する。

3 その他

[地域限定型サンド・ボックス制度]

特区活用を視野に入れ、ドローンを活用した実証実験について、県、市及び事業者で検討を進めている。

※1 複数ページに渡っても構いません。

※2 必要に応じて参考資料を添付してください。